



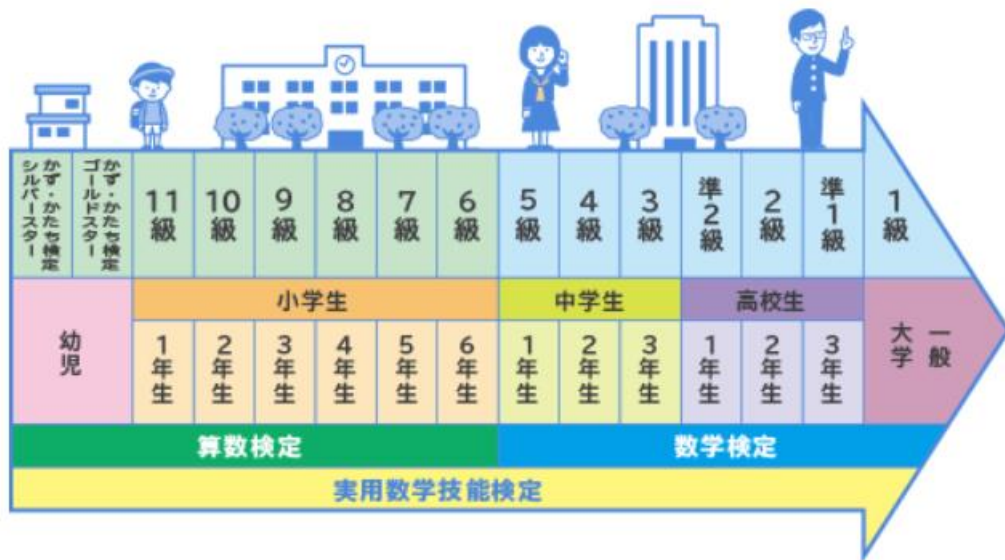
東朋見聞録



数検上位級合格者の声

東朋中学校では、各種検定（英検や漢検・数検等）を本校を受験会場とし、PTA役員（学習支援部）を中心に運営を行っています。受験会場が本校というもあり、昨年度受験者数が延べ400名を超えました。これもPTA活動のおかげです。ありがとうございます。今後も持続可能な活動として子どものために続けていきたいと思ひます。

さて、検定には、それぞれ目安があり、自分のレベルに応じた受験が可能です。『上位級合格』というのは、自分の学年の目安級より上位の級に合格したということです。それぞれがどんな学習方法をしているのか、ご紹介します。



24R 瀧谷 蓮 数検4級合格(受験時1年生)

私が、数検を受けた理由は、今自分にどれくらい力があるかを試したかったからです。受けるまでの取組は過去問を解きました。二次試験の文章問題は、一次試験の掲載の知識を基にして解きました。これからも上の級を目指して努力します。

31R 樺田 優大 数検3級合格(受験時2年生)

私が、検定を受けようと思ったきっかけは、受験で役に立てばいいなと思ったからです。受けるまでの取組は、書店で数学検定用の本を買い、その本にあった問題を解いたりしました。合格を聞いた時、とてもうれしかったです。次は準2級を取ろうと思ひます。

次回検定受付 5月16日(火)・17日(水) (数検・文章検定)

7月6日(土) 数検

8月22日(木) 文章検定

自分たちで創る体育大会

4月30日（火）に第38回体育大会を実施しました。雨に降られることなく、無事に終わることができました。

今年は、数年ぶりに競技演目に応援合戦を入れ、3年生を中心に自分たちで演目の内容を考えました。また、全校ソーラン節の振り付けも一部自分たちで考え、オリジナルのソーラン節を披露しました。自分たちで創る体育大会は、生み出すしんどさがある分、終わった後の達成感は最高だったことでしょう。この文化を1・2年生は引き継いでいってください。



保護者・地域の皆様、多くの参観ありがとうございました。地域の皆様におかれましては、連日練習から大きな音や周辺の混雑等ご迷惑をおかけしました。保護者の皆様におかれましては入学式や参観日、行事が続けてあり、ご協力ありがとうございました。今後ともご理解、ご協力をお願いします。



～意欲的に学ぶ、ルールや時間を守る、進んで挨拶や掃除をする、仲間と一緒に頑張る、部活動を頑張る、思いやり・感謝・貢献の心をもつ生徒～